

成功への道、

目指すのは「ひじょう」

それは上を目指さないで行けるわけがない。

だけど、届かないところを目指してもダメ。

目指すのは「ひじょう」。

人には必ず「ひじょう」ってものがある。

その目的をかけていけば無理なく到達できる。

自分の手の届くところに手を掛け、踏ん張れると

ころに足を掛けて上がるんだから無理がない。

そこに到達したら、また「ひじょう」をやる。

これをやり続け、死ぬまで上に行く。

これが一番楽な方法なの、そして近道なの。